

林業経済学会2023年秋季大会プログラム

【1日目】2023年11月25日（土）

A会場（W206教室）		B会場（W208教室）		C会場（W201教室）	
開始	発表番号・発表者・題目	座長	発表番号・発表者・題目	座長	発表番号・発表者・題目
9:30	A01 厚味英（岩手大）ほか 大規模流通と小規模流通が並立する地域材供給のあり方に関する研究：岩手県森林組合連合会を事例に	多田 （農林中金総研）	B01 笹田敬太郎（森林総研）ほか 林道の維持管理からみる市町村・森林組合・集落組織の関係性	奥山 （鹿児島大）	C01 柴崎茂光（東京大）ほか 林業遺産の資源化と保全上の課題：津軽森林鉄道の事例および他地域との比較
10:00	A02 竹中昂平（京都大）ほか 建築資材の輸入規制緩和がもたらす原木価格の上昇について		B02 尾分達也（兵庫県立大）ほか 災害復旧における高性能林業機械の活用の課題：林業事業者の対応を事例に		C02 藍場将司（名古屋大）ほか 奄美群島におけるエコツアーガイド認定制度の検証
10:30	A03 安村直樹（東京大）ほか 県産材指定要件がもたらす木造住宅における木材利用の違い：木拾い表を用いた分析		B03 古俣寛隆（北海道総研）ほか 北海道における温水ボイラー向けチップ輸送コストの実態		C03 吉野聡（東京農大）ほか ミズナラ材における国産ウイスキー樽生産をとりまく現状と課題
11:00	コーヒープレイク				
11:30	A04 高梨一竹（東京大）ほか 地域木材流通における市売市場の存在意義：京都府南丹地域の原木市売市場を事例として	岩永 （名古屋大）	B04 張碩（筑波大）ほか 自伐型林業組織の在り方に関する一考察：NextGreen但馬を事例	尾分 （兵庫県立大）	C04 小池浩一郎（島根大） Scientific Forestry：その生成と展開
12:00	A05 石塚敬人（鹿児島大）ほか 宮崎・鹿児島の大径材丸太の生産及び製材能力		B05 田中淳志（農林水産政策研究所）ほか 自伐林業及び自伐型林業に関する自治体施策及び取組状況：全国都道府県・市町村担当者アンケートから		C05 稲富拓人（筑波大）ほか 捕獲害獣個体の肉以外の多用途利用
12:30	A06 多田忠義（農林中金総研）ほか 近年の林地取引と森林組合の取組みに関する一考察		B06 目黒有紗（京都大） 市町村森林・林業行政における臨時職員雇用の現状：全国市町村に対するアンケート調査より		C06 寺下文貴（鹿児島大）ほか なぜジビエを“使いたがる”のか？：利用拡大に関わる背景と要因の分析
13:00	昼食				
14:00	70周年記念事業自由集会				
15:00	A07 新永智士（宮崎大）ほか 循環型林業の確立に向けて期待される主伐・再造林期の森林組合の役割：宮崎県内8森林組合の事例分析	笹田 （森林総研）	B07 奥山洋一郎（鹿児島大）ほか 九州におけるふるさと納税の林業関連返礼品の現状	堀 （森林総研）	C07 宮崎光多（東京農大）ほか 狩猟体験イベント「カリツナギ」を構成する人材の特徴
15:30	A08 福田淳（林野庁）ほか 森林経営管理制度の課題：アンケート調査の結果から		B08 山元周吾（合同会社喜代七）ほか 中山間地域市町村の林業振興戦略と課題：島根県雲南市を事例として		C08 古賀達也（京都大） GHQ占領下の鳥獣行政の政策過程分析
16:00	A09 江田星来（筑波大）ほか 森林経営管理制度におけるセンター設立による広域連携：愛媛県南予流域を事例に		B09 鈴木春彦（豊田市） 森林・林業の担い手確保にかかる市町村施策の展開過程と人材・体制：北海道厚真町を事例として		C09 田村典江（事業構想大学院大学） 森林管理は養蜂とどのようにつきあえるか
16:30	A10 山下詠子（東京農大） 東京都多摩地域における森林整備の現状	新永 （宮崎大）			
17:30	懇親会（琉球大学生協北食堂）				

【2日目】2023年11月26日（日）

A会場（W206教室）			B会場（W208教室）			C会場（W201教室）		
開始	発表番号・発表者・題目	座長	発表番号・発表者・題目	座長	発表番号・発表者・題目	座長		
9:30	A11 平原俊（東京農工大） 自然環境の保全・利用にかかわるNPO法人の活動および経営の実態：関東地方の法人を対象としたアンケート調査から	樋熊 （森林総研）	B10 竹本太郎（東京農工大） 明治後期の北海道における林野所有区分の経緯：北海道国有林整理の綱領に着目して	吉野 （東京農大）	C10 平野悠一郎（森林総研多摩） 「中華人民共和国森林法」の改正からみた中国の森林政策の動向	岡田 （林業経済研究所）		
10:00	A12 藤掛一郎（宮崎大） 森林所有者アンケートによる再造林率の分析：宮崎県下8市町の伐採届を用いて		B11 八巻一成（森林総研）ほか 阿蘇における森林と草原の関係の歴史の変遷		C11 井上真（早稲田大） インドネシア版OECDの法制度面での課題			
10:30	A13 前川洋平（北海道総研）ほか 都道府県の地球温暖化対策計画における指標としてHWP（伐採木材製品）の活用可能性		B12 陳田（東京大）ほか 埼玉県と岐阜県の林業公社における分収造林事業の評価：リスクとステークホルダーに着目して					
11:00	コーヒークレイク							
11:30	A14 岡裕泰（森林総研） 割引現在価値による森林評価と技術・経済変動および技術制約の影響：取引価格、将来への期待と割引率	藤掛 （宮崎大）	B13 加藤その子（岩手大）ほか 岩手県における山行苗木生産の流通と動向	竹本 （東京農工大）	C13 堀靖人（森林総研）ほか 森林の生態系サービスに対する支払いとしての自然保護契約：ドイツ、バイエルン州の森林における自然保護契約プログラムの実際	平野 （森林総研多摩）		
12:00	A15 樋熊悠宇至（森林総研） 欧州材製品の輸入が国産材製品の需要に与える影響に関する定量的分析		B14 岩永青史（名古屋大）ほか 森林認証を取得・継続する要因の分析：東京五輪の影響を中心に		C14 岡田美香（林業経済研究所）ほか ドイツにおける森林所有者の動向：ザールランド州森林組合員へのアンケート調査結果より			